

《 卒業生は今 》

— 漁業に就職して感じたこと —

漁業高等学園では、昭和 45 年の設立以来、昨年度までの卒業生は 931 名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.58 Sくん（平成 25 年 3 月卒・機関専攻・現 27 歳） 遠洋かつお一本釣り漁船

Q 仕事の内容は？

- ・ 各機関の点検・整備、餌魚艙の水位調整、一本釣り

Q 大変な事は？

- ・ 故障時の対応、大量に釣獲された時、後輩の育成

Q 良いと事、楽しい事は？

- ・ 故障を直した時、大量に釣獲された時

Q 学園在学中の思い出は？

- ・ これまでの人生の中で一番勉強をしたこと

Q 学園で学んだ(身に付けた)事で、現場で役立っていることは？

- ・ ロープワーク（もやい結び、巻き結びなど）

船で新たな結び方を教わった場合でも学園での基礎があるので覚えやすい。

クロスロープの刺し方を覚えておくと船で重宝される。

Q 学園を出て良かったと思うことは？

- ・ 同期とは今でも仲良くしている。

☆ 在学生にアドバイス

- ・ やる気のある人。できなくとも又分からなくても先輩や上司に教えを請えば、教える側は見捨てない。逆にやる気のない人からは人が離れていく。

（令和元年 6 月 14 日）